

し ら た か

広報

- 町誕生55周年記念式典 ②
あゆむグランドオープン ③
中央公民館・大ホール検討中間報告 ④
平成20年度一般会計決算 ⑧
平成20年度介護保険決算 ⑩
まちづくりアンケート調査結果 vol.2 ⑫
平成22年度保育園児を募集します ⑭

10.13
OCT 2009
NO.1026



白鷹町少年少女合唱団発表会 ―町誕生55周年記念事業―

10月4日、白鷹町誕生55周年記念事業が、文化交流センター「あゆむ」のグランドオープンに合わせて行われ、昨年結成された「白鷹町少年少女合唱団」が歌を披露してくれました。歌に合わせて、小さな体をいっぱいに使ったミュージカル風の踊りも取り入れられ、緊張感のある会場を和やかなムードにしてくれました。

町誕生 55 周年記念式典



鮎貝八幡宮獅子舞

10月4日、文化交流センター「あゆーむ」において、町誕生55周年記念式典が行われました。

町長は式辞の中で、これまで白鷹町を築いてこられた先人に感謝し、さらに魅力あるまちづくりに取り組んでいくことを誓いました。式典では、町の発展にご尽力いただいたかたがたを表彰するとともに、未来を担う東西中学校の生徒代表より町民憲章を力強く朗唱していただきました。



山口羽黒神社獅子舞



①



②



③



④



⑤



⑥

- ①小出央人君(東中3年)と佐々木まどかさん(西中3年)による町民憲章朗唱
- ②町長式辞
- ③鮎貝まちづくり推進委員会による「もち」の振る舞い
- ④少年少女合唱団「ひよっこりひょうたん島」
- ⑤ギャラリーオープンテープカット
- ⑥芝生広場では獅子舞(鮎貝八幡宮・山口羽黒神社)が披露され、多くの親子連れなどでにぎわいました。

表彰者一覧(敬称略)

- 橋本光記(前町長)
- 土方俊男(元町議会議員)
- 後藤吉蔵(元町議会議員)
- 衣袋捷二(元町議会議員)
- 小角研一(学校薬剤師)
- 齋藤幸村(元社会教育委員)
- 高橋邦男
- 小室 等(サテライトオフィス所長)
- 田勢康弘(アジア国際音楽祭・しらたかの音楽映画塾開催に尽力)
- 童門冬二(白鷹学講座など、生涯教育の振興)
- 近藤房之助(人材育成や文化交流に貢献)
- おすぎ(生涯教育の振興)
- 本場米流織物工業協同組合(繊維復興、伝統技術伝承)
- 観光ボランティアガイド(観光ガイドなど観光振興)
- ホークス会(観光ガイドの向上に寄与)
- 以上、12個人・3団体のかたがたが表彰されました。

あゆむ グラウンドオーブン

皆さん、ご来場誠にありがとうございました。
町内はもちろん、町外からもたくさんのお客様にお越し
いただき、華やかなオーブンを飾ることができました。
今回は、「古部賢一×鈴木大介オーボエ・ギターデュオコン
サート」と、「梅津五郎展」の様子をお知らせします。

満員御礼！オーボエ・ギター デュオコンサート

演奏は、抑えられたギターと、
甘い音色のオーボエが、美しい
ハーモニーを奏でました。豊か
な響きを持つ、あゆむホール



の特性が最大限に生かされた
演奏でした。

日本を代表する一流のアー
ティストであるお二方ですが、
気さくなトークを交えながら
の演奏会で、会場は始終なご
やかムード。

アンコールでは、白鷹町民
歌を演奏してくださるなど、
ステキなサプライズもありま
した。

お客様の声

チケットが手に入らなかつ
たというかたには、大変申し
訳ございませんでした。チケッ
トはおかげさまで完売いたし
ました。

お客様にアンケートを実施
したところ、息づかいが生で
聞こえて大変よかった・イスの

座り心地がよく、ステキなデ
ザインでした・やさしい気持
ちでいっぱいになり、涙があ
ふれてきました…などなど、
好評をいただきました。

梅津五郎展オープン



ギャラリーにて「梅津五郎
展 白鷹に生まれたある洋
画家の生涯」も開始しました。
多くのかたが来場され、梅津
作品は町の宝だ、といった言
葉をいただきました。本展で
は梅津の画業全体を紹介す
るとともに、その生涯にも触
れた展示構成になっておりま
す。

会期は10月25日(日)まで。
一般200円、高校生以下無
料。

11月の

おすすめ

イベント

「市岡裕子人權啓発トーク&
ゴスペルライブ」・「ゴスペルソ
ン」
に救われて」

いつ 11月27日(金)

18時30分開演

▼入場料 無料(整理券を健
康福祉課で用意しています。)

吉本新喜劇座長として人気を
博した故・岡八郎の長女、市岡
裕子さんが、エネルギーシユな
ステージをお送りします。

「白鷹21世紀展」・「ココとつなが
る4人の若手アーティスト」

【同時開催 梅津五郎通常展】

いつ 11月10日(火)

29日(日)

▼観覧料 200円(梅津五郎
通常展と共通)

白鷹町とつながりのあるアー
ティストの展覧会。出品者は、工
藤裕一郎さん(荒砥在住)、坂田啓
一郎さん(滝野にて展覧会)、後藤
拓朗さん(本籍鮎貝)、青木拓さ
ん(本籍荒砥)。白鷹が、そして山
形が育んできた彼らの意欲作を
紹介します。

●お問合せ

(月)金

午前9時～午後5時

文化交流センター

あゆむ

TEL 85-9071

11月の日程

10/31(土)～11/3(祝・火)

白鷹町芸術祭

11/8(日)木曾真奈美ピアノコンサート

11/10(火)～29(日)

若手アーティスト展

梅津五郎展

11/15(日)山崎ハコ

アコースティックライブ

11/19(木)～22(日)置賜書道展

11/22(日)～23(月・祝)

クラシックコンサート

11/27(金)市岡裕子ゴスペル&

トークライブ

11月の休館日

11/4(水)・9(月)・16(月)・24(火)・30(月)

11月4日～9日、11月30日～12月は
展示替えのため、ギャラリーは
お休みとなります。

※あゆむの開館時間は午前9時～午後10時、ギャラリー展示は午後7時までです。
なお、ご予約がない場合は全館午後7時で閉館させていただきます。

皆さんのご意見をお寄せください

中央公民館・大ホール 施設にかかる庁内検討中間報告

重要な案件です

去る5月28日（木）に中央公民館大ホールの天井の一部が落下し、その材料にはアスベストが含まれていることから、安全性などを考慮し大ホールの使用を停止していることは、「広報しらたか」6月12日号でお伝えしています。

このことを受けて町では「白鷹町中央公民館・同大ホール施設にかかる庁内検討委員会」を設置し、大ホールの対策だけでなく、中央公民館全体について今後どのようにしていくか、方向性・対応策・資金面・その他について検討を行ってきました。

このたび、その検討内容を中間報告としてまとめましたので、町民の皆さんのご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

この中間報告は、関係機関に説明しご意見をいただいておりますが、皆さんからのご意見を踏まえ、さらに協議を重ね最終的な判断としていく予定です。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

検討に至る さまざま課題

検討に際し、現在中央公民館全体では次のような課題が挙げられます。

●大ホールの天井損傷及びアスベスト

天井部材に使われているアスベスト処理については、専門的な対応が必要となります。

●施設老朽化

築30数年が経過している施設は老朽化が進行しており、設備などの不具合もでてきています。

●その他

公民館棟の2階に設置されている図書館の位置や広さ、エレベーターの設置などについて、要望が出されています。

●耐震診断結果

平成20年度末に中央公民館の公民館棟と大ホール棟それぞれの耐震診断を行いました。それぞれの棟で「耐震化



工事が必要である」という結果となりました。

- その概算費用は、それぞれ
- ①公民館棟・約6400万円
 - ②大ホール棟・約1億円（アスベスト撤去関係費用含む）となりました。

施設使用の現状など

●公民館棟利用状況

下表は、平成20年度の利用状況を部屋別に表したものです。最も利用率の高い部屋は1階・いこいの間で(86・42%)、次いで1階・文化実習室、2階・第1第2研修室、3階・大会議室と続きます。この結果から、ほぼ毎日利用されている1階の部屋に対して、3階の各和室の利用はいずれも低調となっています。収容人数もありますが、階段を使わなければならない3階はどうしても利用率が低くなる傾向となっています。

2階の図書館は1日当り38人の利用、77冊の貸出となっています。

●大ホール棟

一日当りの平均利用人数が33人となる大ホールは、近年、その利用が減少傾向にあります。最大の利用人数は、平成20年度の春季消防演習時に

600人という例はありますが、100人を超える大規模な催しは年間でも20回弱、200人超となると年間でも数回という状況です。

また、100人超の催しはほぼ固定しており、年間を通して利用回数の多い団体もほぼ固定していることが伺えます。

平成20年度中央公民館利用状況

※開館日数：346日

部屋名	利用日数 [A] (単位：日)	年間利用率 [A]/開館日数	延利用人数 [B] (単位：人)	最大利用 人数 (人)	
1F	いこいの間	299	86.42%	3,667	80
	文化実習室	277	80.06%	2,141	70
2F	第1・2研修室	207	59.83%	2,651	70
	第3研修室	103	29.77%	511	16
	視聴覚室	110	31.79%	793	50
3F	大会議室	129	37.28%	2,618	120
	頭殿	34	9.83%	272	20
	鷹戸屋	51	14.74%	579	60
	白鷹・暖日	11	3.18%	64	10
大ホール	225	65.03%	7,515	600	

※開館日数：303日

	来館者数 (a)	1日当り来館者数 (a) / 開館日数	貸出冊数 (b)	1日当り貸出冊数 (b) / 開館日
図書館	11,494人	38人	23,227冊	77冊

●使用料収入

公民館使用料は、午前・午後・夜間の3区切り、4時間以内の使用を1回として算出しています(大ホールは1時間単位)。年間に35万円ほどの使用料をいただいています(多くの団体は、使用料を減免している団体であるため、実際の利用回数から算出される金額とは、大きく差のある使用料収入となっています)。

●維持管理費用

中央公民館(大ホール含む)の維持管理にかかる費用は、管理人賃金を含む決算ベースで年間1700万円程度(図書館人件費除)となっています。

なお、公民館棟と大ホール棟の費用を明確に分けることはできませんが、設備保守などの費用の割合は次のとおりです。

公民館棟	9
大ホール棟	1

中央公民館使用料収入の状況

(単位：円)

	1・2階	3階	大ホール	全館合計
平成20年度	179,790	55,960	115,090	350,840
平成19年度	185,030	68,320	68,560	321,910
平成18年度	228,280	90,490	55,485	374,255

整備にかかる 概算費用

それぞれの課題を解決するための整備に要する概算費用について、

- ① 公民館棟
 - ② 大ホール棟
- に分けて推計しました。

① 公民館棟【建築年：昭和 49 年、鉄筋コンクリート造】			
■ 耐震化工事に伴う概算費用			約 6,400 万円
■ リニューアル費用（推計）	2 億 3,000 万円～	2 億 9,000 万円	
内訳 エレベーター設備		2,000 万円	
内外部仕上工	1 億円～	1 億 3,000 万円	
電気・空調・機械設備等	9,000 万円～	1 億 1,500 万円	
設計・監理	2,000 万円～	2,500 万円	
★ 全体費用（推計）	3 億円～	3 億 5,000 万円	

② 大ホール棟【建築年：昭和 52 年、鉄筋コンクリート造】			
■ 耐震化工事とアスベスト撤去に伴う概算費用			約 1 億円
■ リニューアル費用（推計）	9,000 万円～	1 億 2,000 万円	
内訳 電気・空調・機械設備等	2,000 万円～	4,000 万円	
内外部仕上工	6,000 万円～	7,000 万円	
設計・監理	1,000 万円～		
★ 全体費用（推計）	1 億 9,000 万円～	2 億 2,000 万円	

（注）耐震化費用は、耐震診断で算出された金額ですが設備改修などのリニューアル費用は、その整備方針などが決まっていませので、あくまでも「推計」の数字です。今後、金額の精査が必要となります。

耐震化費用にリニューアル費用を加えた推計金額は、それぞれ

- ① 公民館棟が 3 億円～3 億 5 000 万円
- ② 大ホール棟が 1 億 9 000 万円～

2 億 2 000 万円であり、合計すると約 5 億 6 億円ほどの推計になります。

整備後の 維持管理費（概算）

公民館棟、大ホール棟共に整備を行った場合の維持管理費も、概算整備費と同様に、その整備方針などが決まっていな段階であるため、その推計は次の条件での積算とします。

公民館棟は、現在の設備にエレベーターを新たに設置した場合、大ホール棟は、空調及び舞台などの設備を改修した場合を想定いたしました。この場合、それぞれの保守点検費用、電気代などの増加分で、公民館棟が 1 5 0 万 2 0 0 万円、大ホール棟では 2 0 0 ～ 2 5 0 万円程度の維

持管理費が増えてくると考えられます。なお、整備の際には、現在使用している設備と比較して運用経費の少ない設備にする

などのさまざまな視点でのコスト削減策が必要となります。

施設整備の 方向性（案）

これらの現状と課題を踏まえ、検討委員会としては、「大ホール棟は取り壊し」、「公民館棟はリニューアル及び機能充実を図る」ことが適当ではないかと考えます。

施設整備では、複数の選択肢が考えられます。

- ① 不具合のあるところは使用停止とし、そのままにしておく。
- ② 公民館棟・大ホール棟共に改修する。
- ③ 共に取り壊す。
- ④ 共に建て替える。
- ⑤ どちらか一方は取り壊す。など：

他にさまざまな考え方がありますが、検討委員会では、公民館棟・大ホール棟ともに耐震化の対策が必要であること、大ホールのアスベストはなくならない限り安全面の不安は残ることから、施設の安全と安心を優先に判断しました。そして、「中央公民館」が町民の皆さんから愛され、今後安心して多くのかたがたにご利用いただくため、将来のありかたを機能面・整備費用・将来負担なども含め、検討いたしました。

機能面からみた 施設のありかた

これまでの利用状況を踏まえた施設の機能という点から「中央公民館」を改めて考えてみました。

まず、中央公民館は公民館棟と大ホール棟それぞれが機能を補完しながら成り立つ施設でもあります。それぞれが独立した施設という考え方もできます。

その中であつて公民館棟は、図書館があり、町全体の生涯学習拠点であり、各地区公民館では代替できない機能を持っています。

一方、大ホール棟は、生涯学習・生涯スポーツ活動などの大規模な集まりに利用される施設ですが、「パワーセンター」や「あゆーむ」、各地区公民館ホール及び各学校の体育館など、既存の施設は充実しています。

したがって、利用形態・利用頻度からみると、大ホールの機能は他の施設で代替できると判断しました。

整備費用からみた 施設のありかた

耐震化対策には、公民館棟と大ホール棟（アスベスト撤去費含）の工事を合わせて、約1億6400万円の整備費用が必要になります。

また、老朽化進行に伴う各種設備などの改修も施設を長く使っていくには欠かせない要素です。したがって、耐震化工事と合わせて改修工事も行いうのが一般的ですが、改修箇所も多く、その概算費用は耐震化対策費用と合わせて5〜6億円程度になります。

さらに、大ホールの整備を行った場合、整備後の維持管理費、合わせてさまざまな催しを行う運営費などは、これまで以上に必要となつてきます。

効率的なお金のかけ方で効果の上がる方法をということも考慮いたしました。

なお、大ホール棟の取り壊しにかかる費用は、アスベスト撤去費を含み6000万円程度と推計しています。

公民館棟の 利便性向上

公民館棟は利便性向上を図る必要があると考えました。

公民館棟における図書館の機能充実やエレベーター設置などは以前からの課題となっていました。

その場合、耐震化工事や施設の長寿命化工事などとあわせて、これら課題の解決につながる施設リニューアルを図り、利用者の利便性向上にもつなげていくべきと考えます。よって、大ホール棟は撤去し、公民館棟への集中投資により、利便性の向上と利用率向上、ひいては、町民の皆さんの生涯学習の推進につなげていくという方向性を考えました。

「ご意見などの 提出について

中間報告に対するご意見は、次のようにお願いいたします。いただいたご意見は整理し、主なご意見については公表もさせていただきます。

■意見提出の方法

- ・持参
 - ・町報直通便（はがき）
 - ・郵送
 - ・ファクシミリ
 - ・電子メール
- のいずれかにてお寄せください。

■必須事項

- ・氏名
- ・住所

※公表はいたしません。必ずご記入ください。

■受付期間

10月13日（火）
～11月13日（金）

■問い合わせ・意見書提出先

教育委員会生涯学習係

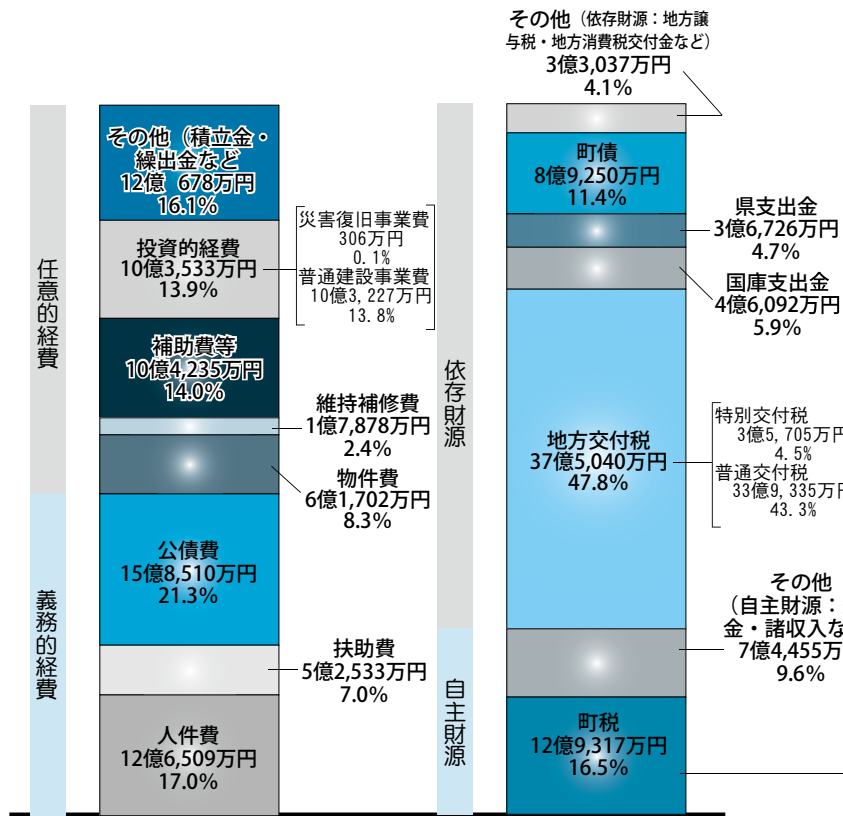
（☎ 85 - 6147 / FAX 85 - 2183）

〒992-0892（専用番号のため住所は不要です。）

電子メール：kyouiku@so.town.shirataka.yamagata.jp

決算

使ったお金は
74億5,578万円

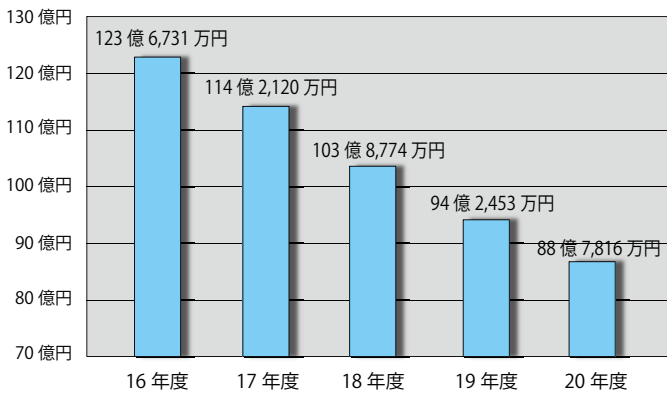


歳出総額
74億5,578万円

歳入総額
78億3,917万円

町税内訳	金額	構成比 (%)
町民税	5億4,589万円	7.0
固定資産税	5億9,002万円	7.5
軽自動車税	3,636万円	0.5
たばこ税	6,500万円	0.8
入湯税	919万円	0.1
都市計画税	4,671万円	0.6
小計	12億9,317万円	16.5

地方債(借入金)残高の推移



※平成20年度末の町民一人あたり残高 554,538円 (前年比▲26,541円)

特別会計・事業会計

会計名	歳入	歳出
十王財産区特別会計	115万円	22万円
下水道特別会計	11億2,364万円	11億947万円
国民健康保険特別会計	16億1,015万円	15億1,856万円
老人保健特別会計	1億6,376万円	1億7,788万円
農業集落排水特別会計	8,250万円	8,119万円
介護保険特別会計	13億4,928万円	13億893万円
後期高齢者医療特別会計	1億2,937万円	1億2,723万円
水道事業会計<収益的収支>	3億2,795万円	2億8,144万円
水道事業会計<資本的収支>	3,751万円	2億3,846万円
病院事業会計<収益的収支>	11億8,073万円	11億7,775万円
病院事業会計<資本的収支>	1,262万円	8,377万円
訪問看護ステーション事業会計<収益的収支>	3,341万円	3,995万円
合計(一般会計を含む)	138億9,129万円	136億63万円

※万円未満は端数調整あり

また、土地開発公社の元嘱託職員が、当時の上司等の依頼により本来権限のない私的な登記を勤務時間などを使って行っていたという不適切行為に関して、町民の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。今後は、再発防止に向け鋭意努力してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

決算を総じて見れば、高止まりだった公債費が減少方向となったことで明るい兆しが見え始めた部分もありますが、自主財源率の低い本町では地方交付税などの依存財源に頼らざるを得ず、状況が好転したとはいえません。引き続き計画的な行財政運営に努め、事業を重点化し、より良いまちづくりを進めていきます。

平成20年度は、三位一体改革の影響などによる厳しい状況が続く中で、第4次白鷹町総合計画の終盤として「いきいきとした町をつくる」ため、引き続き行財政改革を推進し、予算の重点配分を行い、着実かつ効率的な行財政運営に努めてきました。

その結果、昨年度より歳入総額で4億1,092万円(5.5%)、歳出総額で3億5,897万円(5.1%)上回る結果となり、収支差引3億8,339万円となりました。

歳入については、町が自主的に収入することができず、町税などの自主財源は、昨年度に比べ約1億2,300万円の減となりました。一方、国や県などから交付される地方交付税や地方譲与税、町債(借入金)などの依存財源は、国の経済対策による交付金や、鮎貝まちづくり事業、町民プール建設などによる借入金の増などにより、約5億3,400万円の増となりました。

歳出については、その性質別に見ると、支出が義務づけられ任意に削減できない義務的経費(人件費・扶助費・公債費)が昨年度に比べ約1億6,500万円の減、義務的経費以外の任意の経費では建設事業などの投資的経費が約4億6,100万円の増となりました。

※目的別の歳出については、「歳出を町民一人あたりで見ると」を参照。
※「▲」はマイナス

歳出を町民一人あたりで見ると

区分 金額 一人あたり金額(前年比)

区分 金額 一人あたり金額(前年比)

■民生費 15億1,152万円 94,411円(1,572円)

高齢者や障がい者のかたへの介護、医療、福祉サービスの支援充実や、保育所途中入所100%対応、こぐわ保育園送迎バスの更新などの子育て支援のほか、介護保険、国民健康保険会計等への繰り出しなどを行いました。

■衛生費 5億1,722万円 32,306円(▲3,566円)

健(検)診事業と事後指導の取り組み、健康教室などの開催などによる健康づくり対策や、生後4カ月以内の赤ちゃん全戸訪問などによる子育て支援、ごみの減量化・リサイクルの推進による環境保全対策のほか、水道、病院事業会計などへの繰り出しなどを行いました。

■農林水産業費 3億1,029万円 19,381円(1,326円)

「地域農業活性化センター」の設置による農業者支援や遊休農地の解消及び集落営農の推進、「やまがた緑環境税」による里山林の再生整備や松くい虫防除事業などの実施による森林環境保全などに取り組みました。

■商工費 1億8,127万円 11,323円(▲327円)

深刻な経済不況の中、産業振興を図るため、白鷹サテライトオフィスとの連携による受注拡大、町内での商談会開催や中小企業への利子・保証料補給などを行いました。商業では、商工会のプレミアム商品券発行事業への補助を行うなど、町内の消費拡大を支援しました。観光交流では、観光4シーズン化事業や、他市町との広域連携を推進するなどして交流人口の拡大に努めました。

■土木費 13億2,760万円 82,923円(17,168円)

町道改良や維持工事を実施したほか、国・県道の幹線道路網の整備に努めました。鮎貝まちづくり事業では、文化交流センター(あゆむ)や子育て支援住宅など、四季の郷団地の環境整備を図りました。

■教育費 6億6,184万円 41,339円(10,982円)

学校教育では、安全・安心な教育環境整備に努め事業を実施しました。また、荒砥高校の活性化・存続に向けた活動を支援しました。生涯学習では、地域のかたがたのご協力のもと地域づくり活動や生涯学習の推進に努めました。スポーツ面では、各種スポーツ大会を開催したほか、町民プールを整備しました。芸術文化面では、深山観音堂の屋根修復事業などに取り組みました。

■公債費 15億8,510万円 99,007円(▲1,277円)

建設事業などを行うために借り入れたお金の返済などに使われました。新たな借入れについては「公債費負担適正化計画」を策定し借入額の抑制に努めるとともに、高金利の借入金については低金利のものに借り換えるなどして、公債費の縮減に努めています。

■その他 13億6,094万円 85,005円(2,256円)

総務費では、長井線やデマンド型交通システム導入などの交通対策、情報化推進、交通安全・防犯対策、財政調整基金の積立などを行いました。消防費では、西置賜行政組合への常備消防負担金のほか消火栓設置など施設等整備を行うとともに、地域防災計画に基づき洪水・土砂災害に関するハザードマップの作成などを行いました。これらのほか議会費、労働費、災害復旧費に使われました。

町民一人あたりの金額は、平成21年3月31日現在の町の住民基本台帳人口16,010人で割ったものです。

財政の早期健全化及び財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を目的として制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成19年度決算から健全化判断比率及び資金不足比率について公表が義務付けられています。

いずれかの比率が早期健全化段階や財政再生段階(将来負担比率を除く。)の基準値以上になった場合には、それぞれ法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることとなります。

平成20年度決算に基づく白鷹町の状況は下記のとおりすべて基準を下回りました。引き続き財政の健全化に取り組みます。

◆健全化判断比率について

(単位：%)

比率名	本町の状況	早期健全化基準	財政再生基準	参考：昨年度の状況
実質赤字比率	—(赤字なし)	14.88	20.0	—(赤字なし)
連結実質赤字比率	—(赤字なし)	19.88	40.0	—(赤字なし)
実質公債費比率	21.1	25.0	35.0	22.0
将来負担比率	121.9	350.0		135.0

それぞれの比率を家計に例えると…

町の財政状況について、一般家庭の家計に例えることは、多少の無理がありますので、あくまでイメージとしてご紹介します。

- ◇実質赤字比率 : 1年間の家計に占める赤字の割合
- ◇連結実質赤字比率 : 2世帯住宅などの場合、それぞれの世帯の家計を合算した家族全体での1年間の家計に占める赤字の割合
- ◇実質公債費比率 : 年収に占めるローン返済額の割合
- ◇将来負担比率 : ローン残高や生命保険の支払いなどが年収の何年分に相当するかを示した割合
町は約1.2年分の負債を抱えていることになります。

◆公営企業における資金不足比率について

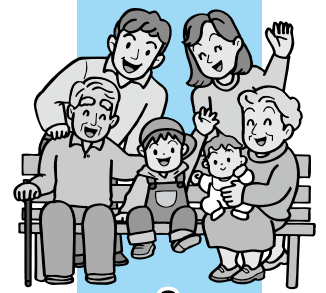
公営企業ごとに、資金の不足額が事業の規模に対してどれくらいの割合になっているかを示しています。水道、町立病院、訪問看護ステーション、下水道、農業集落排水の全会計について、資金不足は発生していないため比率はありません。

※健全化判断比率などに関する詳しい内容は、町のホームページをご覧ください。

平成20年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を公表します

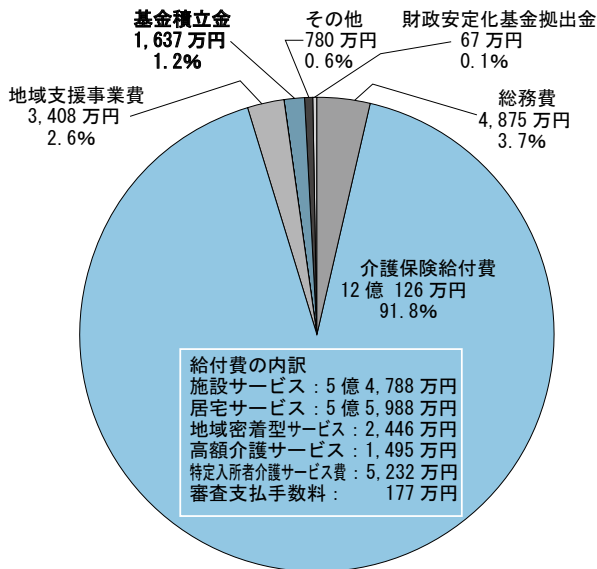
平成 20 年度決算

介護保険制度は、介護が必要な状態になったときの生活を支える大切な仕組みとして定着していますが、町民の皆さんが安心して暮らせる白鷹町を目指して、介護予防・重度化防止の取り組みを含めて介護保険事業を進めてまいります。これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

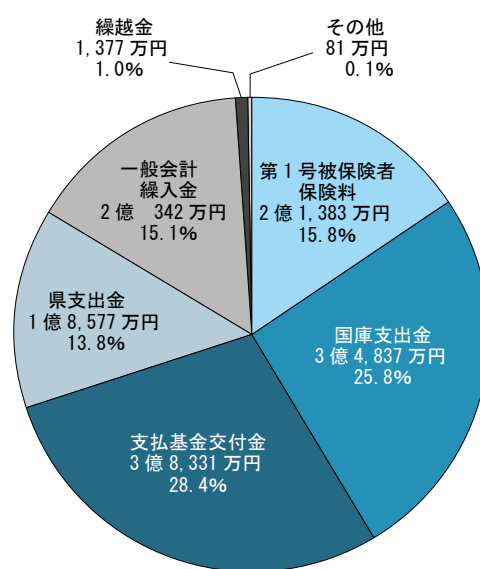


白鷹町の介護保険

歳出:13億 893万円



歳入:13億4,928万円



◆要介護等認定者数などの比較 (事業年度平均)

	前期高齢者 (65～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)	要介護等 認定者数	介護サービス 利用実人数	サービス 利用率	居宅サービス 利用者数	施設サービス 利用者数
平成20年度	1,969人	2,913人	835人	716人	86.8%	538人	188人
平成19年度	2,017人	2,869人	822人	697人	84.8%	509人	191人

※同一月の居宅・施設両サービス利用者があるため、介護サービス利用実人数と両サービスの合計人数は一致しません。

◆地域支援事業費の内訳

高齢者のかたが住み慣れた地域で元気に安心して生活できるように介護予防、介護者支援を行う目的で次の事業に取り組みました。

平成21年度も引き続き実施しています。利用を希望される場合はご連絡ください。

	サービスの種類	サービスの内容	支出額
者施策 特定高齢	特定高齢者を対象とする介護予防事業 ☆通所型介護予防事業、訪問型介護予防事業、特定高齢者把握事業	健診(生活機能評価)の結果、介護が必要になるおそれの高い高齢者と判定されたかたを対象に、生活機能の改善に向けて通所サービスを利用いただき、または訪問により要介護状態の予防、重度化防止、状態の改善を図りました。	814万円
者施策 一般高齢	全高齢者を対象とする介護予防事業 ☆介護予防普及啓発事業(生きがいデイサービス)、地域介護予防活動支援事業(いきいきサロン)	運動や交流などを行い、運動機能の向上、口腔機能の向上、栄養改善について学び、実践していただきました。また、各地区で開催しているいきいきサロンへの講師の派遣や補助を行いました。	1,016万円
任意事業	地域の実情に応じた独自の発想や創意工夫を生かしたサービスを提供 ☆家族介護教室、家族介護者交流事業、在宅生活支援事業、地域生活あんしんネットワーク事業、在宅おむつ支給事業、介護者激励金事業、認知症高齢者見守りネットワーク事業	要介護高齢者を介護している家族を対象に介護教室や交流会、単身・高齢者夫婦世帯のかたへのホームヘルパーの派遣、短期的な施設サービスを提供しました。また、単身の高齢者などが緊急時に受信センターへ通報できる装置の設置、おむつの支給、介護者への激励金の支給、認知症高齢者の見守りネットワークづくりなどを行いました。	1,578万円
地域支援事業費合計			3,408万円

■地域支援事業、要介護申請等に関するお問い合わせ 白鷹町地域包括支援センター(☎86-0112)

◆介護保険給付費の内訳

サービスの種類		サービスの内容	支出額 () 内は施設サービス、 居宅サービスごとの比率	
施設サービス	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	常に介護が必要で自宅での介護が困難なかが入所し、介護などの日常生活の世話、機能訓練、健康管理などが受けられます。	3億6,248万円 (66.2%)	5億4,788万円
	介護老人保健施設 (老人保健施設)	病気やけがなどの治療後、リハビリテーションなどを必要とするかが入所し、医学的管理下における介護・看護・リハビリテーションなどが受けられます。	1億5,566万円 (28.4%)	
	介護療養型医療施設	長期にわたって療養が必要なかが入所し、療養上の管理、看護、医学的管理下における介護などの世話、リハビリテーションなどが受けられます。	2,974万円 (5.4%)	
居宅サービス	訪問介護	ホームヘルパーが訪問して入浴、排泄、食事などの介護を行います。	4,828万円 (8.6%)	5億5,988万円
	訪問入浴介護	浴槽を積んだ浴槽車が自宅を訪問し、入浴サービスを行います。	365万円 (0.7%)	
	訪問看護	看護師などが自宅を訪問し、看護などを行います。	2,721万円 (4.9%)	
	訪問リハビリテーション	専門職が自宅を訪問し、リハビリテーションを行います。	225万円 (0.4%)	
	通所介護(デイサービス)	デイサービスセンターなどに通い、入浴・食事の提供などの介護が受けられます。	1億6,278万円 (29.1%)	
	通所リハビリテーション	介護老人保健施設などに通い、リハビリテーションが受けられます。	8,380万円 (15.0%)	
	福祉用具貸与	貸与の対象として定められた福祉用具の貸付が受けられます。	3,019万円 (5.4%)	
	短期入所介護 (ショートステイ)	特別養護老人ホームや老人保健施設などに短期間入所し、入浴、排泄、食事などの介護や機能訓練が受けられます。	1億2,325万円 (22.0%)	
	居宅介護支援	ケアマネジャーが利用計画の作成などのケアマネジメントを行います。(利用者負担なし)	5,903万円 (10.5%)	
	居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師などが療養上の管理や指導を行います。	656万円 (1.1%)	
	特定施設入所者生活介護	有料老人ホームなどで入浴、排泄、食事などの介護が受けられます。	601万円 (1.1%)	
	福祉用具購入費 住宅改修費	保険対象となる福祉用具の購入や住宅改修を行い、後で費用の9割を町から払い戻しを受けます(住宅改修は事前の申請が必要です)。	687万円 (1.2%)	
地域密着型 サービス	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	認知症のかたが共同生活をする住居において、入浴、排泄、食事などの介護が受けられます。	856万円	2,446万円
	認知症対応型通所介護	認知症のかたがデイサービスセンターなどに通い、入浴、排泄、食事などの介護が受けられます。	1,590万円	
その他	高額介護サービス費	1カ月の利用者負担額が、一定の上限額(15,000円～37,200円)を超えた場合、超えた分が払い戻されます(払い戻しを受けるためには初回時のみ申請が必要です)。	1,495万円	6,904万円
	特定入所者介護サービス費	施設サービスなどを利用する際の食費及び居住(滞在)費にかかる負担が重くならないよう、世帯状況や所得状況などに応じて自己負担の限度額が設けられます。施設が定めた食費及び居住(滞在)費のうち、利用者は限度額までを負担いただきます。それを超えた分は介護保険から支給されます(自己負担の限度額の適用を受けるためには申請が必要です)。	5,232万円	
	審査支払手数料	介護サービス事業者からの請求などの審査・支払いなどに関する事務を国保連合会に委託しており、その手数料を支払います。	177万円	
介護保険給付費合計			12億126万円	

介護サービスを利用できるかた

◇ 65歳以上のかた(第1号被保険者)

- ・介護サービスを利用できるのは、介護が必要と認定されたかた(病気やけがなど、介護が必要になった原因に関わらず介護サービスの対象となります)。
- ・保険証は、65歳の誕生日前に交付されます。

◇ 40歳以上65歳未満で医療保険に加入しているかた(第2号被保険者)

- ・介護サービスを利用できるのは、老化が原因とされる病気(以下の特定疾病)により介護が必要と認定されたかた。
- ・保険証は、要介護・要支援認定を受けたかたに交付されます。

■ 特定疾病(16疾病)

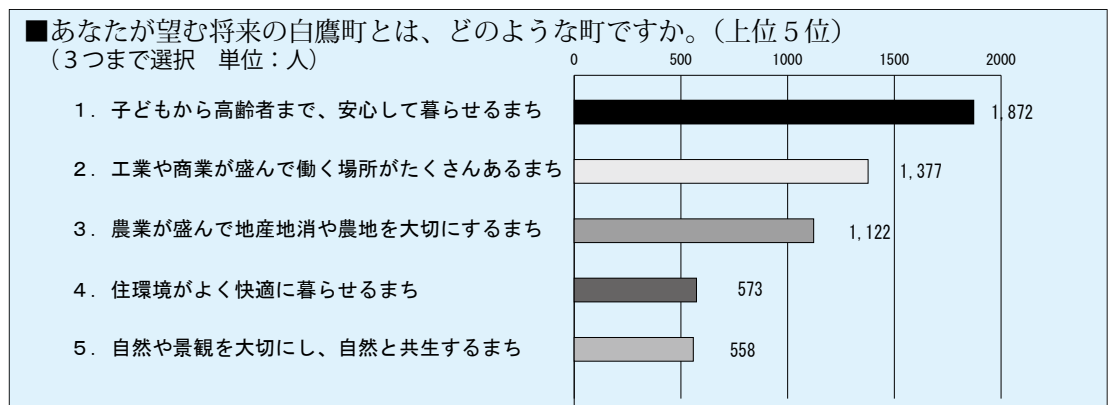
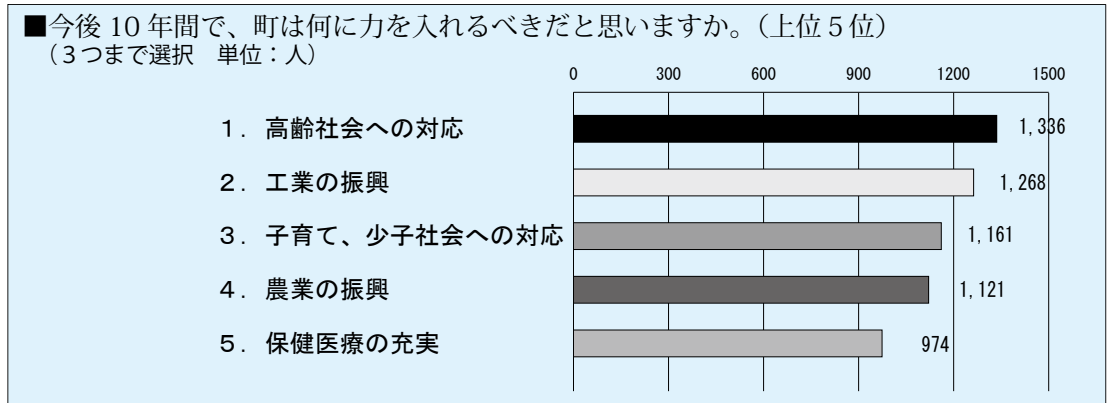
①筋萎縮性側索硬化症②後縦靭帯骨化症③骨折を伴う骨粗しょう症④多系統萎縮症⑤初老期における認知症⑥脊髄小脳変性症⑦脊柱管狭窄症⑧早老症⑨糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症⑩脳血管疾患⑪閉塞性動脈硬化症⑫関節リウマチ⑬慢性閉塞性肺疾患⑭パーキンソン病関連疾患⑮両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症⑯がん末期

■ 介護保険に関するご意見、お問い合わせ 健康福祉課介護保険係 (☎86-0213)

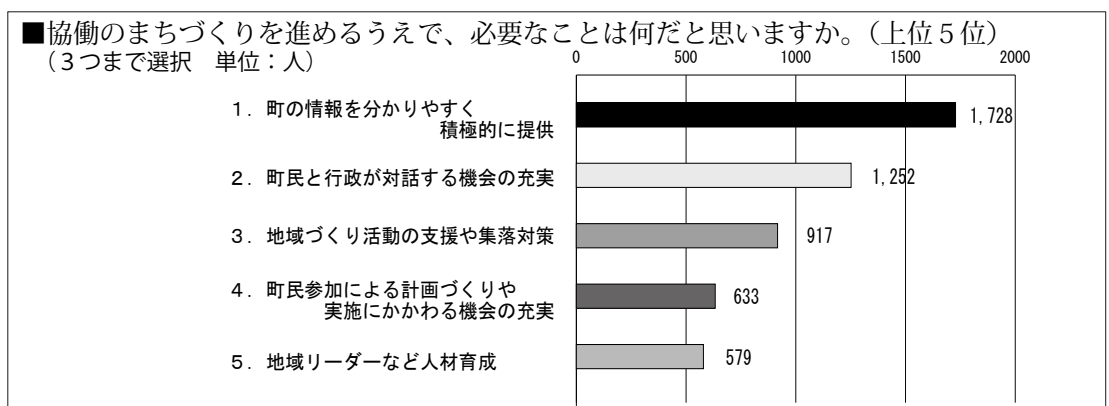
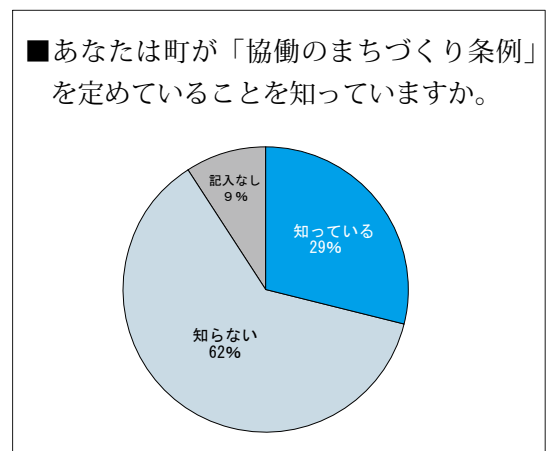
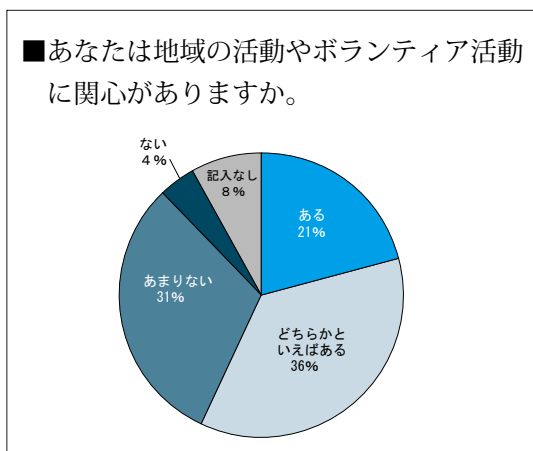
まちづくり

第5次白鷹町総合計画

2. 今後のまちづくりについて



3. 協働のまちづくりについて



※くわしくは、町ホームページからご覧いただけます。

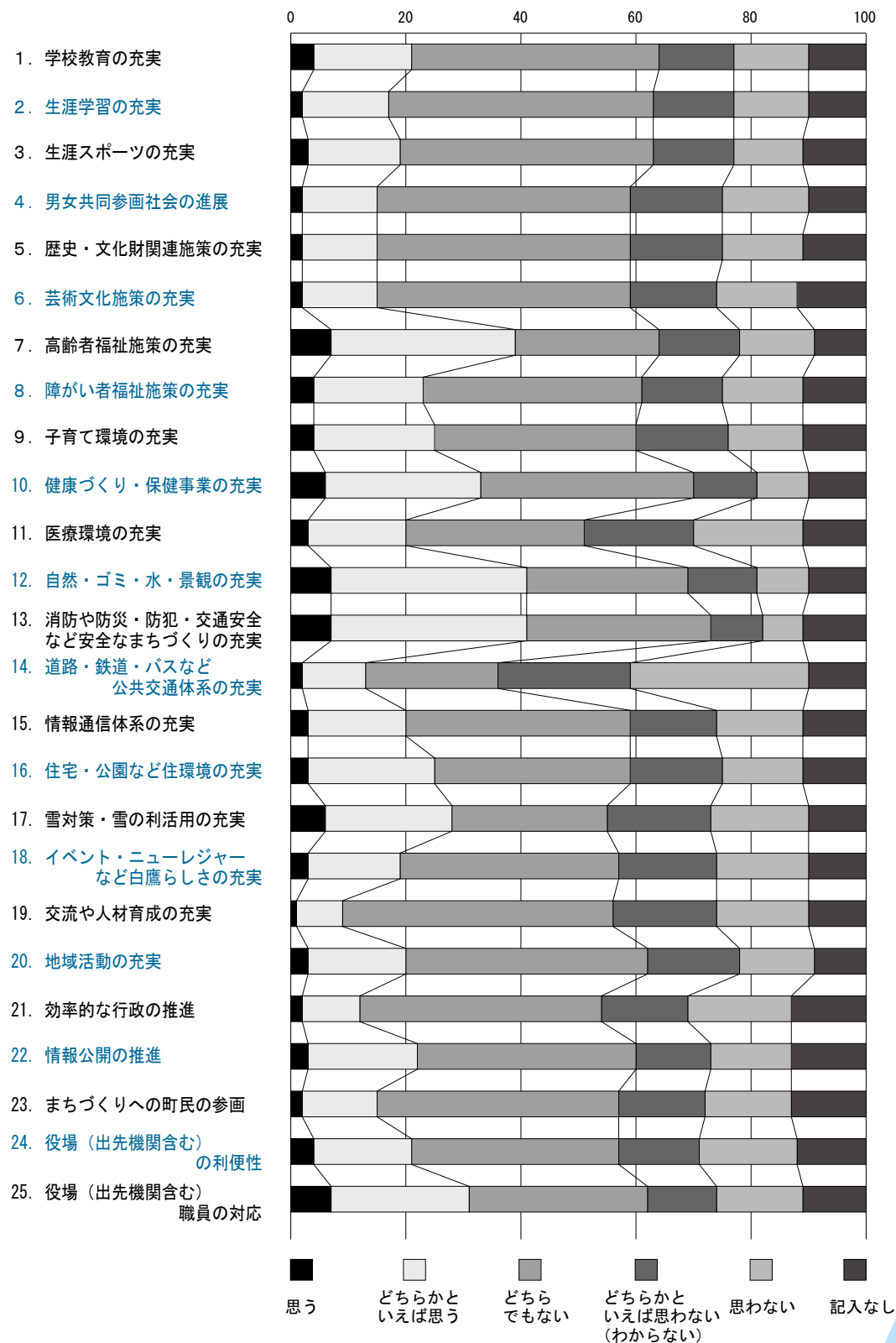
■まちづくりアンケートに関する問い合わせ
総務課企画調整係 (☎ 85 - 6123)

皆さまの声を反映させていただきます

9月号から掲載しております「まちづくりアンケート」の結果第2弾です。今回は、町が行う「仕事」、「サービス」について、「今後のまちづくり」、「協働のまちづくり」についてをお知らせします。
 なお、次号では皆さんから自由に記入いただいたご意見などを掲載する予定です。

1. 町が行う「仕事」、「サービス」について

■下記25項目について、10年前（平成11年ごろ）と比べて、どのように（充実・改善したか）なったと感じていますか。（単位：％）



アンケート

調査



平成22年度 保育園児を募集します

■ 保育園入所対象児童は

家庭の都合により、家庭で保育できない状態にある乳幼児です。

■ 申し込み方法

1. 初めて保育園に入所するお子さんの場合（新規）

① 入所申込書など関係書類を保育園または健康福祉課子育て支援係で受け取る。

② 必要事項を記入して書類などの準備をする。

（不明な点は、提出するときにご相談ください。）

③ 表2の期間中に健康福祉課子育て支援係へ書類などを提出する。

2. 現在入所している保育園からほかの保育園へ移る

① ことを希望する場合（転園）

1. と同じ申し込みをお願いします。

3. 現在入所している保育園で引き続き保育を希望する場合（継続）

今回申し込みの必要はありませんが、保育園を通じ「世帯状況調査」などの提出をお願いします。

■ 保育料は…

保護者の所得状況と児童の年齢により決まります。なお、平成21年度の保育料は表3のとおりです。

■ 入所承諾は…

1月下旬に文書で通知します。

※4月から入所を希望される場合は、この期間に忘れずにお申し込みください。（この期間後に申し込まれた場合は、定員などの都合により希望する保育園に入所できない場合があります。）

表1 募集内容と保育サービスの概要

施設名	運営主体	定員	対象	開所時間	特別保育サービス
こぐわ保育園	白鷹町	90	3～5歳	午前7時30分～ 午後6時30分	時間延長保育（ただし、土曜日の午後は除く）、一時保育
あゆかい保育園	白鷹町	120	0～5歳	午前7時30分～ 午後6時30分	時間延長保育、乳児保育（産休明け保育含む）、一時保育
よつば保育園	社会福祉法人 白鷹会	90	0～5歳	午前7時～ 午後7時	時間延長保育、乳児保育（産休明け保育含む）、一時保育
ひがしね保育園	白鷹町	90	3～5歳	午前7時30分～ 午後6時30分	時間延長保育（ただし、土曜日の午後は除く）、 障がい児保育、一時保育
あらと保育園	社会福祉法人 白鷹会	150	0～5歳	午前7時～ 午後7時	時間延長保育、乳児保育（産休明け保育含む）、一時保育

※対象児童年齢は、平成22年4月1日現在のものとします。

※時間延長保育は、あらと保育園、よつば保育園は午前7時～8時30分、午後4時30分～7時、そのほかの保育園は午前7時30分～8時30分、午後4時30分（11月～3月は午後4時）～6時30分となります。

※障がい児保育は午前8時30分～午後4時30分（11月～3月は午後4時）となります。（時間延長保育は行っていません。）

※一時保育については、各施設の入所対象児童と同年齢の児童が対象となります。

※時間延長保育と一時保育は、各保育園で随時申し込みを受け付けます。

※詳しくはお問い合わせください。

臨時保育士・保育助手を募集しています

途中入所による入所児童数の増加などに対応するために臨時保育士・保育助手を募集しています。

▼勤務地 町内の公立保育園

▼賃金

①保育士（有資格）時給825円

②保育助手 時給750円

▼提出書類 白鷹町臨時職員登録申請書

*総務課に準備しています。

*町ホームページからもダウンロードできます。

▼採用 入所児童数により職員定数に不足が生じた段階で随時採用（事前面接あり）

▼雇用期間 採用から当該年度末まで。（ただし、入所児童数などにより翌年度も勤務をお願いすることもあります。）

*書類を提出されたかたは「白鷹町日々雇用職員登録名簿」に登録され、必要に応じて名簿登録者の中から雇用します（名簿登録者全員が雇用されるものではありません。）

■書類提出先 総務課総務係（☎85-6120）

■問い合わせ 健康福祉課子育て支援係（☎86-0212）



表2 申し込みの受付日時と場所

受付場所
健康福祉課子育て支援係 (健康福祉センター内・☎86-0212)
受付日時
10月13日(火)～30日(金) 午前9時～午後5時15分 ※土・日・祝祭日は除く。月曜日は夜7時まで。

表3 平成21年度保育料

世帯の課税状況	3歳未満児	3歳以上児
生活保護世帯	0円	0円
町民税・所得税非課税世帯	8,000円	5,000円
町民税課税・所得税非課税世帯	17,000円	14,000円
所得税課税世帯 40,000円未満	25,000円	19,000円
所得税課税世帯 65,000円未満	28,000円	23,000円
所得税課税世帯 103,000円未満	36,000円	27,000円
所得税課税世帯 180,000円未満	41,000円	29,000円
所得税課税世帯 413,000円未満	45,000円	31,000円
所得税課税世帯 554,000円未満	48,000円	34,000円
所得税課税世帯 554,000円以上	50,000円	36,000円

※1世帯から2人の児童が入所する場合は、第2子が半額に、3人以上が入所する場合は、第2子が半額、第3子以上が0円となります。

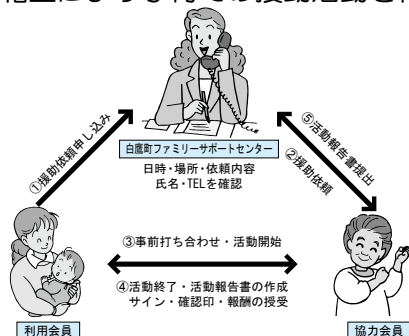
問い合わせ
健康福祉課子育て支援係
(健康福祉センター内・☎86-0212)

子育てを地域みんなで支えよう！

**白鷹町ファミリー
サポートセンターを
ご利用ください**

ファミリーサポートセンターとは

子育てのお手伝いを受けたいかたと、子育てを応援できるかたで構成される会員組織で、その会員相互により子育ての援助活動を行います。



☆会員は…

●**利用会員**（子育てのお手伝いを受けたいかた）
町内在住で、概ね小学校低学年以下の子どもの保護者

●**協力会員**（子育ての応援ができるかた）
町内在住のかた

●**両方会員**
利用会員と協力会員の両方を兼ねることもできます。

☆援助の内容は…

- 保護者のやむを得ない事情により、子どもを預かる。
 - 保護者の出勤・出張など仕事の都合で子どもを預かる。
 - 保育園や学校までの送迎などを行う。
- など…

☆利用料金

援助を受けた後、利用会員が協力会員に支払います。

☆保険は…

活動中の事故に備えて、財団法人女性労働協会を保険契約者とするファミリーサポートセンター補償保険に加入します。

■問い合わせ

健康福祉課子育て支援センター（☎86-0212）

公的年金からの町民税・県民税の特別徴収(※)が始まりました

平成21年10月支給分の公的年金から町民税・県民税の特別徴収(引き落とし)が始まり、年金所得に係る納税方法が変わります。

現在、公的年金を受給されており町民税・県民税を納税する義務のあるかたは、納付書又は口座振替により納税をしていただいております。

この制度の開始により公的年金から町民税・県民税を引き落とし、町に直接納められるようになるため、金融機関などへ出向く必要がなくなります。本町では、約700名のかたが該当し、6月に通知書でお知らせいたしました。

制度の内容については、詳しくは広報しらたか5月12日号に掲載しておりますので、ご覧ください。

注1) 特別徴収の対象となるかたは・・・

下記のすべてに該当するかたが対象となります

- ①平成21年4月1日現在65歳以上のかた
- ②公的年金受給者で町民税・県民税が課税されるかた
- ③介護保険料が公的年金から引き落としされているかた

次のかたは、対象から外れます

- ◇老齢基礎年金等の額が、年額18万円未満のかた
- ◇引き落とされる税額が老齢基礎年金の額を超えるかた

(※) 特別徴収

…年金保険者が年金から町・県民税を直接引き落とし、町へ直接納入すること。



注2) この制度は納税方法を変更するものであり、新たに税負担が生ずるものではありません。

■問い合わせ

税務出納課町民税係 (☎85-6132)

税のまめ知識

「入湯税」とは?

入湯税は町内の温泉(鉱泉浴場)を利用した人が負担する税金で、経営者が料金と一緒に徴収し、町に納付します。この税は目的税として、環境衛生施設や鉱泉源の保護管理施設・消防施設・観光施設などの整備及び観光の振興などにその使い道が定められています。

町内では2つの温泉施設が営業を行い、平成20年度は、約918万円の収入があり、支出としては、鉱泉源の保護管理費に490万円、観光振興費に428万円を充てました。

残念なことに入湯客が年々減少傾向にありますが、平成20年度の利用者は約8万6500人で前年より微増となり、約10万円の増収となりました。

寒さの増すこれからの季節、心身とも温まり、疲れを癒すために、町内の温泉をぜひご利用ください。

●税額

- 宿泊した入湯客1人一泊につき 150円
- 日帰りの入湯客1人一日につき 100円

●課税されない人

12歳未満の人や、学校が教育活動として実施する行事に参加する生徒などは課税されません。

「都市計画税」とは?

都市計画税は、都市計画法第59条の規定に基づく道路・公園・下水道などの都市計画事業や土地区画整備事業の費用に充てる市町村の税金です。

平成20年度は、4,671万円の収入があり、公園・下水道の整備に充てられました。

白鷹町では、昭和54年から導入し、課税は町の条例で定める都市計画区域内の用途区域にある土地と家屋が対象となっており、税率は0.3%で、固定資産税とあわせて賦課・徴収しています。

■問い合わせ

- 入湯税 …税務出納課町民税係 ☎85-6132
- 都市計画税…税務出納課資産税係 ☎85-6133

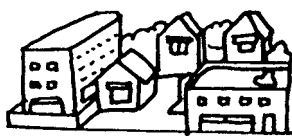
10月は土地月間です

一定面積(※)以上の土地取引には
届出が必要です
届出は契約後の
2週間以内にしましょう

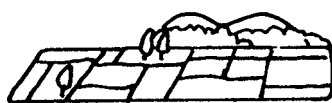
※一定面積とは？

(届出の必要な土地取引)

(1) 都市計画区域
5,000㎡以上
(5反歩)

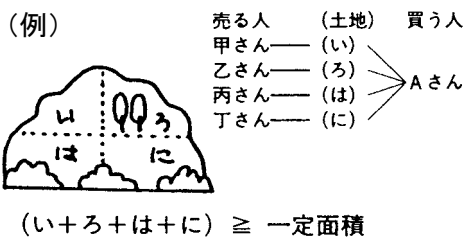


(2) 都市計画区域以外の区域
10,000㎡以上
(1町歩)



■土地取引届出及び地価調査への問い合わせは総務課企画調整係 (☎85-6123)

◆一団の土地取引についても届出が必要です。



届出の必要な取引

- 売買
- 交換
- 営業譲渡
- 譲渡担保
- 代物弁済
- 共有持分の譲渡
- 地上権、賃借権の設定、譲渡
- 予約完結権、買戻権などの譲渡

1. 対前年度変動率 (%)

	住宅地	商業地	準工業地	工業地	調整区域内宅地
山形県平均	-4.6	-5.8	-4.9	-6.0	-4.2
白鷹町平均	-5.8	-7.1	-	-8.5	-

2. 白鷹町基準地価格

基準地の所在	今年価格 (円/㎡)	前年価格 (円/㎡)	変動率 (%)
大字十王字本宿2934番1(本宿7町内)	8,320	8,800	-5.5
大字鮎貝字八幡一1104番4 外3筆(新野医院付近)	8,400	8,950	-6.1
大字鮎貝字内町二3284番4 外1筆(内町通り中央)	13,000	14,000	-7.1
大字鮎貝字神明六2886番2 外3筆(ニチロソパック付近)	9,060	9,900	-8.5

平成21年度 地価調査結果について

9月18日に県から平成21年度地価調査結果が公表されましたが、本町に関するものは次のとおりです。

◎地価調査とは

地価調査とは、県内全市町村を対象として、各地域で基準となる土地(これを基準地といいます)を選んで、その適正な土地価格を公表するもので、土地を売買する際の目安にしたいだくものです。

また、地価調査価格は、国・地方公共団体等が公共用地を買取する場合の基準とされるほか、知事が国土利用計画法に基づいて土地売買の届出があつた土地の取引価格の審査・分析をするときの基準ともされるもので、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

◎土地売買のときには、まず地価調査価格を調べましょう

売買の対象となる土地の条件(土地の形状、道路の条件、最寄駅からの距離、上下水道の整備状況など)を基準地の条件と比較すれば、おおよその適正な価格がわかりますので、土地売買のときには、まず地価調査価格をお調べください。地価調査の基準地は、皆さんの身近なところにあります。

なお、地価調査価格は、7

月1日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。

◎地価調査結果は、役場で簡単に閲覧できます

地価調査の基準地価格、基準地が接する道路の種類・幅員、基準地の周辺の土地利用状況などを詳しく記載した地価調査の関係書面は、役場及び県庁で、だれでも簡単に閲覧できるようになっています。また、県のホームページでその内容を公開しています。

◎一定面積以上の土地については、売買等の取引をする場合は届出が必要です

市街化区域は2,000㎡、市街化区域以外の都市計画区域は5,000㎡、都市計画区域以外の区域については1万㎡以上の土地の売買などを行う場合は、契約を結んだ後2週間以内に届出が必要です。買い手が必ず役場(総務課)に届け出てください。

たくさんのお客様を迎え 第33回白鷹鮎まつり



9月19日から23日まで、ヤナ公園で白鷹鮎まつりが開催されました。今年は5連休と重なったこともあり、初めて5日間の開催となりました。特に土日は天候に恵まれ、県内外から大勢の家族連れが訪れ、町の特産品や農産物など旬の味覚を味わっていました。会場は、さまざまな踊りや演奏で盛り上がり、チビッコ魚のつかみどりでは、準備された魚がすべて捕まえられました。期間中は約3万6000人が訪れました。

深山の里山を満喫 しらたか工芸体験まつり



9月20日、21日の2日間深山地区で、しらたか工芸体験まつりが開催されました。今年も秋の深山を満喫するメニューが目白押し。ぶどうもぎ取り・陶芸やわら細工体験など、子どもから大人まで存分に楽しんでいました。ぶどうの皮飛ばし大会では薄い皮をなかなかうまく飛ばせず苦笑いを見せる子どもたちもいました。会場には、大きな鍋で作ったいも煮や川魚など、秋いっぱいのお祭りとなりました。

楽しい思い出がいっぱい 教育旅行を受け入れました



10月1日からの2日間、宮城県の宮城教育大学附属中学校の2年生38人が、教育旅行で中山地区を訪れ、民泊しました。初日は、稲刈りや里いも掘り体験などを行い、山形の秋の風物詩であるいも煮を堪能しました。2日目は、深山和紙の和紙漉き体験やわらじ作り、紬織り、そば打ち体験などさまざまなメニューを行いました。どの作業もほとんどの生徒が初めてで、とても楽しそうに作業しているのが印象的でした。

ゆとり運転で交通事故ナシ(梨) 交通安全街頭啓発活動



9月29日、国道348号(十王地区内)で交通安全白鷹・南陽・上山合同街頭啓発活動が行われました。当日は、3市町の交通安全協会や警察官など約40人が参加し、ドライバーに交通安全を呼びかけました。交通安全協会のかたから、「交通事故のないようにゆとりをもって運転してください。」との声かけ、梨などが手渡されると、ドライバーは笑顔で受取り、少し緊張した様子でハンドルを握っていました。

杉沢中央公園ふれあい 健康広場がオープン

住民のコミュニティ活動を推進するため、全国自治宝くじの収益金から助成される「コミュニティ助成事業」を活用し、このほど杉沢区により杉沢中央公園ふれあい健康広場(杉沢地内)が完成しました。

整備された芝生広場では、グランドゴルフやイベント等、一年を通じていいこの場としての活用が期待されます。また、同所は隠れた桜の名所でもあり、来春からは芝生の上でのお花見が可能となります。ぜひお出かけください。





10月3日、白鷹町美しい郷づくり推進会議主催の「エコドライブ講習会」が行われました。講師に高畠町のエコドライブ普及員を迎え、エコドライブのポイントを聞き、実際に運転しました。参加したかたの中には30%以上燃費が伸びたかたもいました。受講した人たちは「思っていた以上に燃費が伸びた」「簡単にできることなのでこれからも続けていきたい」など、エコドライブの効果を実感していました。

地球とお財布にやさしい
エコドライブ講習会



10月3日、JR東日本企画の「駅長オススメ小さな旅」が行われました。今回の旅は直江兼続ゆかりの地を巡るツアーで、荒砥駅で下車した参加者は、町史談会の江口会長のガイドで、御楯稲荷神社などを見学しました。稲荷神社では甲冑を着た武士が出迎え、「いざ出陣じゃ！」の掛け声とともに足を進めました。中山地区で地元の「まあ・どんな会」が準備した昼食をとり、狐越街道など約10^キの道のりを散策しました。

もう一つの関ヶ原に思いを馳せて・・・
駅長オススメ小さな旅



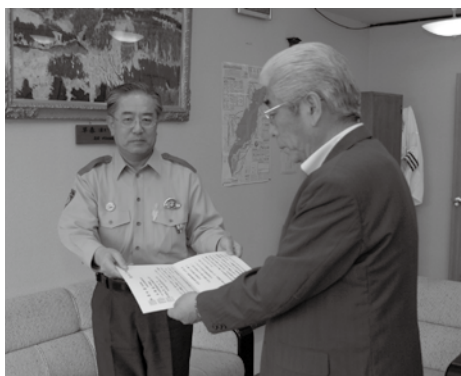
9月25日、白鷹町交通安全母の会が主体となり高齢者世帯訪問事業が行われ、荒砥高校の生徒20人を含む約40人が8班に分かれて高齢者宅を訪問しました。高校生が、「交通事故を防止するため、夜の外出は控えるようにしてください」と呼びかけ、訪問先の高齢者が身につける靴などに反射材をつけました。また、不審な電話がかかってきたときは、自分一人で判断しないようにとの声かけも行いました。

交通事故・悪徳商法から守ります
高齢者世帯訪問



9月4日、西中学校美術部の生徒11人が役場を訪れ、役場玄関にある観光ショーウインドーの模様替えが行われました。今回は、夏の「ベニバナ」から、秋の「アユ」へ変更され、一足早い秋の訪れです。青い布を最上川に見立て、紙などできれいに装飾された鮎は今にもヤナ場にかかりそうな勢いを感じさせてくれます。まもなく寒い冬がやってきますが、その前に、ぜひ役場の鮎を見にお越しください。

「秋はアユ」のしらたか
ショーウインドー模様替え



10月11日の「安全・安心なまちづくりの日」をPRするため、長井警察署長が役場を訪問し、町長にメッセージを手渡されました。

10月11日からの10日間は、防犯意識を高め、犯罪や事故のない安全で安心して暮らせる地域社会を実現しようとする「全国地域安全運動」も実施されます。

この期間は、関係団体が連携し、さまざまな取り組みが行われます。振り込め詐欺などの悪質な犯罪は後を絶ちません。皆さんも防犯意識を高め、安全・安心な生活ができる地域社会を目指しましょう。

犯罪のない住みよい地域
を目指しましょう

平成 21 年度明るい選挙啓発ポスター入賞者

【町審査】◆入選作品



和栗 沙季 (東中1年)



豊嶋 奏多 (荒砥小4年)



大武 和生 (荒砥小2年)



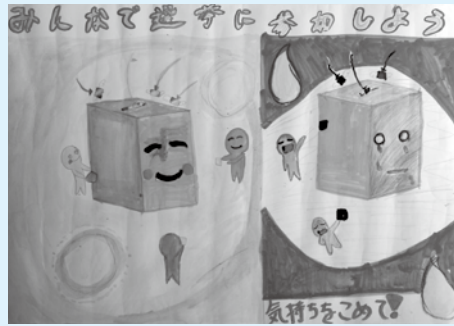
岩崎 好香 (荒砥小5年)



細谷 直迅 (荒砥小5年)



金田日菜子 (蚕桑小6年)



中川 真希 (蚕桑小6年)



小形 美咲 (東中1年)



高橋南美江 (東中1年)

入選された皆さん、おめでとうございます

順位 氏名 (団体はチーム) 住所・所属 タイム

ハーフマラソン 一般の部

1	新野 貴啓	長井市	1:11:36
2	伊藤 利史	山形市	1:16:27
3	竹田 則幸	白鷹町	1:16:33
4	秋野 文宏	新潟県新潟市	1:18:43
5	高橋 和之	山形市	1:24:33
6	鈴木 卓也	朝日町	1:24:33

10マイル 一般の部

1	折原 亮二	東根市	0:55:50
2	鈴木 智彦	朝日町	0:57:00
3	原田 慎也	埼玉県さいたま市	0:59:18
4	駒津 普司	長井市	0:59:31
5	高橋 哲也	東根市	1:00:02
6	細谷 弘信	寒河江市	1:00:54

10km 高校の部

1	阿部 優介	山形南高	0:41:13
2	鈴木 啓史	山形南高	0:44:59
3	野間 一樹	山形南高	0:45:38
4	伊藤明日香	山形南高	0:45:49

10km 高校の部 (団体)

1	山形南高	2:57:39
---	------	---------

10km 一般の部

1	林 卓也	東根市	0:33:55
2	駒木根一弘	東根市	0:34:08
3	飯田 学	東根市	0:34:21
4	山口 健司	天童市	0:34:38
5	林 幸則	長井市	0:34:47
6	小野里 崇	宮城県利府町	0:35:00

5km 中学男子3年の部

1	布施 学人	ETジュニア	0:16:48
2	高野 光	白鷹西中学校	0:16:56
3	荒木 瞭一	ETジュニア	0:17:22
4	押切 啓介	白鷹東中学校	0:17:59
5	佐藤 剛士	白鷹西中学校	0:18:41
6	高橋 祐太	白鷹東中学校	0:19:11

5km 中学男子3年の部 (団体)

1	白鷹東中学校	1:58:01
---	--------	---------

5km 女子の部

1	小野 里美	白鷹町	0:21:17
2	島貫なつみ	九里学園高校	0:21:59
3	島貫 蓮	九里学園高校	0:22:19
4	佐藤 香澄	九里学園高校	0:22:41
5	近田 沙稀	九里学園高校	0:23:56
6	矢嶋 真弓	白鷹町	0:24:31



第44回白鷹若鮎マラソン大会

入賞者と記録

9月20日 日本陸上競技連盟公認コース

(蚕桑小学校スタート・ゴール)

全選手と記録は町ホームページに掲載しています。

5km 壮年男子の部

1	金子 茂	山形市	0:17:19
2	金子 正美	西川町	0:17:36
3	奥山 春樹	山辺町	0:20:02
4	秋葉 好幸	山形市	0:20:03
5	阿部 貴央	鶴岡市	0:20:08
6	安達 正敏	山形市	0:20:12

3km 中学男子1・2年の部

1	伊藤 駿	陵西中学校	0:10:25
2	島貫 聖也	米沢 Jr. 加納杯	0:10:38
3	平 伊武貴	長井北中学校	0:10:40
4	布施 智啓	長井南中学校	0:10:59
5	高橋英一郎	白鷹東中学校	0:11:04
6	金田 同	白鷹西中学校	0:11:11

3km 中学男子1・2年の部 (団体)

1	長井南中学校	1:08:01
2	白鷹西中学校	1:09:45
3	白鷹東中学校	1:18:08

3km 中学女子の部

1	高橋 彩花	白鷹東中学校	0:10:50
2	梅津 望美	長井南中学校	0:10:53
3	阿部 若咲	ETジュニア	0:11:07
4	秦 七海	長井南中学校	0:11:13
5	小笠原奈々	長井南中学校	0:11:23
6	本多 優花	ETジュニア	0:11:26

3km 中学女子の部 (団体)

1	長井南中学校	0:45:57
2	ETジュニア	0:46:32
3	白鷹西中学校	0:53:26

2km 一般の部

1	安達 茂幸	白鷹町	0:08:09
2	小松 一典	山形市	0:08:44
3	大沼 広子	南陽市	0:09:16
4	船山 浩二	白鷹町	0:09:40
5	山口陽一郎	白鷹町	0:10:16
6	細谷 絵美	寒河江市	0:10:29

2km 小学1年の部

1	樋口 凱	蚕桑小学校	0:09:39
2	中嶋 陽向	荒砥小学校	0:09:56
3	佐藤 匠	東根小学校	0:10:08
4	林 恵吾	平野小学校	0:10:41
5	梅津 颯太	東根小学校	0:10:45
6	遠藤 直英	東根小学校	0:11:01

2km 小学2年の部

1	遠藤 幸登	東根小学校	0:08:28
2	大沼 亮輔	鮎貝小学校	0:09:16
3	渡部 蓮	叶水小学校	0:09:17
4	小林 史拓	チームコバヤシ	0:09:19
5	石井 雄大	荒砥小学校	0:09:34
6	梅津 隼仁	平野小学校	0:09:39

2km 小学3年の部

1	中嶋 遥人	荒砥小学校	0:08:09
2	菊地 亜朗	宮内走ろう会	0:08:22
3	渡邊 海飛	荒砥小学校	0:08:25
4	四釜 峻佑	長井小学校	0:08:27
5	五十嵐勇亮	ETジュニア	0:08:28
6	高橋 拓海	東根小学校	0:08:28

2km 小学4年の部

1	細谷 翔馬	ETジュニア	0:07:50
2	額田 真衣	ETジュニア	0:08:07
3	高橋 希未	長井小学校	0:08:08
4	鈴木 駿佑	長井小学校	0:08:20
5	梅木 海	鶴岡持久走クラブ	0:08:23
6	新井 駿介	東根小学校	0:08:29

2km 小学5年の部

1	梅木 陸	鶴岡持久走クラブ	0:07:59
2	加藤 耀	東根小学校	0:08:04
3	菅原 駿	東根小学校	0:08:05
4	鈴木 皓大	東根小学校	0:08:06
5	小川さおり	飯豊陸上スポ少	0:08:26
6	小嶋 拓斗	鮎貝小学校	0:08:27

2km 小学6年の部

1	高橋 瑠依	ETジュニア	0:07:31
2	竹田 裕道	鷹山小学校	0:07:31
3	高野 翼	鮎貝小学校	0:07:34
4	小形 駿一	東根小学校	0:07:35
5	佐藤 拓実	長井小学校	0:07:51
6	紺野 蒼天	東根小学校	0:08:00

白鷹町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」

心もいきいき働き盛りの健康づくり ～心もいきいきと暮らせるために

○心にゆとりのある元気な暮らし このようなことを目指します。

そのためには

- 安心して子育てができる
 - 自分の時間を持つことができる
 - 体力を維持増進することができる
- このようなことが大切です。**

“充実した元気な暮らし”とは

☆趣味を楽しみながら、ゆとりを持っていきいき子育てをする

☆体力増進のため、きれいな空気の中で運動する

このような暮らしのことで。



白鷹町健康増進計画

元気ニコニコ
しらたか21

中間評価

喫煙習慣のない人が
増えました！

町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」の達成状況を把握するために、町民の皆さんを対象に、元気ニコニコ21アンケートを実施しました。

〔元気ニコニコ21アンケート〕

問「喫煙習慣はありますか。」

答 ①ない ②過去に吸っていたが止めた ③ある ④記入なし

	平成 15 年		平成 22 年目標	平成 20 年	
	人	%		人	%
①ない	226	71.2%	喫煙習慣のない人が 増える	230	76.9%
②過去に吸っていたが止めた	34			50	
③ある	96	26.3%		80	22.0%
④記入なし	9	2.5%		4	1.1%
計	365	100.0%	364	100.0%	



健康のひろば



タバコの害についてお話をお聞きました



禁煙マップ作成 きれいな空気で健康しらたか！

県立荒砥高校も地域の禁煙活動に取り組んでいます。

荒砥高校生徒保健委員会

荒砥高校の生徒保健委員会は、平成18年より町の元気ニコニコ推進会議のメンバーのかたと協働で、白鷹町の禁煙マップを作成しています。町内地区公民館・分館、公共施設を中心とした禁煙状況を地図や表にしてその推進状況を表しています。

禁煙マップは荒高祭で展示したり、町の健康まつりでプレゼンテーションをして皆さんに見ていただいています。

昨年は、1年生が喫煙防止対策として武田真一先生（前白鷹病院勤務）にタバコの害についての話をお聞きしています。

一つひとつは地道な活動ですが、将来の健康のために禁煙の大切さが生徒や町のかたがたに伝わり、定着することを目標に頑張っています。

“元気ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元気ニコニコ推進会議）

白鷹町誕生55周年記念

まちづくり講演会

講師 きたがわ **北川** まさやす **正恭** 氏 (早稲田大学大学院教授・前三重県知事)

「新しい国づくりと地方づくり—真の地方主権に向けて—」

先の衆議院議員選挙の結果、民主党中心の連立による新政権が誕生し、これから、どういう国づくりが進められるのか、そして、地方はどう対応していくべきかを、白鷹町で現在進めている第5次総合計画づくりへのアドバイスと合わせて、わかりやすくご講演いただく予定です。ぜひお越しください。



講師プロフィール

1944年生まれ。1967年早稲田大学第一商学部卒業。1972年三重県議会議員当選（3期連続、1983年衆議院議員当選（4期連続）。1995年、三重県知事選当選（2期連続）。「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し、改革を進める「事業評価システム」や情報公開を積極的に進め、地方分権の旗手として活動。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2期務め、2003年4月に退任。現在、早稲田大学大学院公共経営研究科教授、「新しい日本を創る国民会議」（21世紀臨調）代表。

いつ 10月31日（土）

午後2時～（午後1時30分開場）

どこで パワーセンター白鷹

- 定員200人
- 入場無料（全席自由）
※ただし、入場整理券が必要になります。
- 入場整理券取り扱い
役場総務課、中央公民館、パワーセンター白鷹
- 主催 白鷹町／第5次白鷹町総合計画策定町民会議
- 問い合わせ 総務課企画調整係（☎85-6123）

フラワー長井線まつり

フラワー長井線の利用拡大及び活気あるまちづくりを推進するために開催される年に1度のお祭りです。この機会に、フラワー長井線に乗って、ゆったりと1日を過ごしてみませんか。



●いつ 10月25日（日）午前10時～午後2時30分

●会場と催し物

①荒砥駅

荒砥高校吹奏楽部演奏	10:15
よさこいソーラン（白鷹櫻鷹会）	11:00
バルーン・学童音楽隊（あらと保育園）	11:45
白鷹太鼓鷹翔会・徳内囃子	11:45
ミニSL運行、模型電車展示	終日
各種売店（地元商店ほか）	終日
フリーマーケット	終日

②長井駅

長井高・長井工高・長井小学校吹奏楽演奏、よさこいソーラン、モーターカー試乗、各種売店など

③宮内駅

子どもみこし、マーチングバンド、駄菓子屋、レールスター試乗、各種売店など

☆当日は終日ワンコインデー

この日は、全線片道100円（おとな・子ども）となります。

※ミニSLの運行は、催し物のため、11時～11時20分、11時45分～12時30分の間は休憩となります。

■問い合わせ先

- 総務課企画調整係（☎85-6123）
- 山形鉄道株式会社（☎88-2002）

高齢者インフルエンザ予防接種のおしらせ

(新型インフルエンザのワクチンではありません。ご注意ください。)

町では、65歳以上のかたと、満60歳から満64歳までの心臓・腎臓などに障がいがあるかたの希望者に、インフルエンザ予防接種を行います。

①対象者

- 白鷹町に住所がある満65歳以上（接種日現在）で接種を希望するかた
- 満60～満64歳で心臓・腎臓などに障がいのあるかた（身体障害者手帳1級程度）で接種を希望するかた

②申込方法 希望する医療機関にご相談ください。

③接種医療機関と期間・料金



実施医療機関	接種料金	自己負担額	町助成額
白鷹町内、長井市内（公立置賜長井病院を含む）の医療機関 ○実施期間（予約・接種）： 平成21年10月15日から平成22年1月31日まで	3,000円	2,000円	1,000円
公立置賜総合病院 ○対象者：現在、外来や入院で治療中の患者さん ○実施期間（予約・接種）： 平成21年11月1日から12月28日まで ○申込方法： 診察時、主治医に申し出て予約してください。 (予防接種だけのかたは対象外になります)	3,000円	2,000円	
上記以外の医療機関 ○実施期間（予約・接種）： 平成21年10月15日から平成22年1月31日まで	医療機関が所属する市町村の額	接種料金より町助成額を差し引いた額	

*接種回数 1回

■問い合わせ 健康福祉課 健康推進係 (☎86-0210)

白鷹町営スキー場の従業員を募集します。

▼勤務場所 白鷹町営スキー場

▼期間 12月19日(土)～平成22年3月21日(日)

※降雪状況により変更になる場合があります。

※そのほか、オープン前後の準備、片付け作業の期間があります。

▼募集人員 若干名

▼職種 索道事業及びゲレンデ整備

▼勤務時間及び賃金

○通常営業（午前8時30分～午後5時） 6,800円

○ナイター営業（午後5時～9時） 5,000円

○圧雪作業（1時間あたり） 1,800円

▼応募資格 町内在住で、18歳以上65歳未満で健康なかた

▼締め切り 10月30日(金)午後5時

▼提出書類 白鷹町臨時職員登録申請書（教育委員会に準備しています）

■申込・問い合わせ

教育委員会生涯スポーツ係 (☎85-6147)



白鷹学講座企画委員会からのお知らせ

「おすぎのシネマトーク&映画上映会」を10月24日(土)午後6時～パワーセンター白鷹で開催します。前売券は好評発売中ですが、まだお席に余裕がございます。前売券のお求めは、下記4カ所までお願いします。

- ・教育委員会・中央公民館・各地区公民館
- ・パワーセンター白鷹

(大人1,200円、中高生300円、親子券1,300円)

※なお、上映作品などの詳細については、「広報しらたか」9月11日号をご覧ください。

※皆さんのお越しをお待ちしています。

■問い合わせ

教育委員会生涯学習係 (☎85-6147)

山形県最低賃金

▼効力発生日 10月18日

1時間 631円

※この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

■問い合わせ 米沢労働基準監督署

(☎0238-23-7120)

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター TEL86-0112

—しない・させない
・見過ごさない—

『高齢者虐待』

その1

STOP! 高齢者虐待とは

高齢者虐待とは、高齢者の心に深い傷を負わせ、その人権を傷つけ尊厳を奪う行為です。身体への暴力だけが虐待なのではありません。具体的に、次のような行為が虐待に当たります。

① 身体的虐待
殴る・叩く・つねる、ベッドに縛って自由を奪うなど。

② 心理的虐待

どなる・ばかにする・幼児扱いする・無視するなど。

③ 介護の放棄・放任

食事をさせない、医者に行かせない、介護サービスを受けさせない。

④ 経済的虐待

年金を取り上げて使う、お金を使わせない。

⑤ 性的虐待

懲罰目的で裸にする、嫌がる性行為の強制。

STOP! 気づいてください

虐待を深刻化させないためには、早めの気づきが何より大切です。

◆ 高齢者のあざやこぶなどが手当てされずそのままにされている。

◆ 高齢者がひどく汚れた身なりをしている。

◆ 家族や介護者が「言うことを聞かないときは叩くんだ」などと口にしてしている。

◆ 以前に比べて驚くほどやせてきた。

◆ 高齢者が「家に帰りたくない」と言ったり、ひどく怯えている。



こんなサインに気づいたら、
地域包括支援センター
(☎86-0112)

に連絡してください。あれ?と感じたときに行動することが大切です。

虐待を疑って連絡することには、とまどいもあるかもしれませんが、その連絡で虐待になる前に、ひどくなる前に止めることができます。虐待とまでいえない行為であっても、そこで気づいて行動して介護者・要介護者を支援し、良くない行為を止めるきっかけにすることができ、虐待を疑いを持って連絡することは、介護者と高齢者の双方を助けることになるのです。

「認知症の人と家族の会」開催のお知らせ

認知症の介護に関する悩みや不安は様々です。認知症の人を介護しているかたが集まって話し合う会を開催します。認知症に関する相談もお受けします。ぜひご参加ください。

いつ 10月22日(木)
午後1時30分～3時

▼どこで 健康福祉センター
▼対象者 認知症の人と家族のかた、介護者のかたなど
■申込・問い合わせ
地域包括支援センター
(☎86-0112)

元気ニコニコウォーキング

▼いつ 11月8日(日)
午前10時～昼12時

▼集合場所 健康福祉センター

▼コース 史跡めぐり

▼内容 旅先案内人による説明を聞きながら歩きます。普段何気なく通りすぎているところに目を向けてみませんか
※申込み不要。当日お集まりください。

■問い合わせ 元気ニコニコ推進会議事務局・健康福祉課
健康推進係(☎86-0210)

9月の町長交際費

平成21年9月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ
総務課総務係(☎85-6120)

支出日	区分	支出額(円)	内容
9月8日	御祝	2,960	諏訪神社例大祭
9月8日	御祝	30,000	山形県人会東京連合会総会
9月8日	香典	10,000	
9月8日	香典	5,000	
9月25日	御祝	2,960	熊野神社例大祭
9月25日	香典	10,000	
	計	60,920	



白鷹町総合防災訓練

- ▼いつ 10月18日(日)
午前8時30分～11時40分
- ▼どこで 鮎貝小学校付近
- ▼内容 火災防ぎよ訓練、消火訓練、防災ヘリによる救助訓練、炊き出し訓練など
- ▼通行止の時間
鮎貝小学校前の道路
午前10時10分～10時50分
- ▼各地区秋季消防演習
○蚕桑地区 10月25日(日)
午後1時～蚕桑小学校
- 荒砥・十王地区 10月25日(日)
午前8時30分～白鷹ヤナ公園
- 鷹山地区 10月17日(土)

愛染明王例大祭

- 午前9時～鷹山小学校
- 東根地区 10月18日(日)
午後1時～東陽グラウンド
- ※当日、ポンプ車のサイレンが鳴ります。火災と間違わないようお願いします。
- 問い合わせ 総務課防災管財係(☎85-6124)
- ▼いつ 10月26日(月)
午前10時～
- ▼どこで 愛染峠愛染明王堂
- ※午前8時30分に役場前から車が出ます。乗車を希望する場合はお申し込みください。
- 問い合わせ 白鷹町観光協会(☎86-0086)

町民バドミントン大会

- ▼いつ 11月15日(日)
- 開会式 午前8時45分
試合開始 午前9時15分
- ▼どこで 鮎貝小学校体育館
- ▼種目 男子Aダブルス・男子Bダブルス・女子ダブルス・少年少女ダブルス
- ※予選リーグ終了後、決勝トーナメントを行います。
- ▼参加料
高校生以上 500円
- 中学生以下 300円
- ▼申込締切り 10月30日(金)
- 申込・問い合わせ 町バドミントン協会 加藤(☎/FAX 85-2395)

町史談話 歴史講演会

- 「地名伝説」(山形新聞に連載)の著者に県内各地の地名にまつわるお話を伺います。
- ▼いつ 11月7日(土)
午後1時15分～
- ▼どこで あゆーむ「文化伝承室」
- ▼演題 地名伝説第5巻を終えて
- ▼講師 新聞昭男さん(元山形新聞社報道部員)
- ▼締め切り 10月26日(月)
- 申込・問い合わせ 教育委員会文化振興係(☎85-6146)

西中学校吹奏楽部 第7回演奏発表会

- 芳賀秀次郎先生が作詞され、全国で愛唱された「われら愛す」の吹奏楽版を日本で初めて演奏します。演奏と一緒に歌も披露されます。どうぞお聞きください。
- ▼いつ 10月18日(日)

第29回「ころのフェスティバル」開催

- 障がい者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざし、作品展・講演会を開催します。
- ▼いつ 11月6日(金)
午後1時30分～3時
- ▼どこで 霞城セントラル3階会議室
- ▼演題 子どものころを診る(不登校、うつ、発達障害など)
- ▼講師 滝井泰孝氏(東北福祉大学教授)
- ▼主催 日本精神科病院協会山形県支部
- 問い合わせ 小原病院(☎0237-721781)

口腔セミナー

- ▼いつ 10月30日(金)
午後2時～4時
- ▼どこで はぎ苑
- ▼演題 『明日からできる口腔ケアの実践について』
- ▼講師 阿部早苗先生(上山市在住歯科衛生士)
- ※入場は無料です。どなたでもお気軽にご参加ください。
- 問い合わせ 斎藤歯科医院(☎88-1827)

第4回最上川流域新戸元舟場文化遺産米荷背負い

- ▼いつ 10月18日(日)
- 【第1部】米荷背負い
- ▼集合場所 町上水道水源地

川原(荒砥新町地内)

▼時間 午前10時スタート

▼内容 白米を背負ってコースを歩く

▼コース 元舟場(小判の出たところスタート)→三番坂上り→新町→玄僧坂下り(ゴール)

▼対象 どなたでも

▼参加賞 白米を進呈します。

【第2部】いも煮会

▼時間 午前11時30分→

▼どこで 新町分館広場

▼会費 500円

▼締め切り 10月15日(木)

▼問い合わせ 中川(☎85-37113)

第59次教育研究山形県集會(兼)置賜地区合同教育研究会記念講演会

経済的な理由で「教育を受ける権利」が危ぶまれていきます。「格差」「貧困」の問題を一緒に考えてみませんか。

▼いつ 11月13日(金)

開会 午後4時10分→

講演 午後4時50分→

▼どこで はぎ苑 苑樹の間

▼演題 女性の貧困、子どもの貧困→連鎖をどう断ち切るか

▼講師 竹信三恵子氏(ジャーナリスト・朝日新聞編集委員)

▼入場料 無料(どなたでも入場できます)

▼問い合わせ 山形県教職員組合置賜地区支部 小松・渡部(☎88-4577)

認知症予防セミナー

認知症の「予防・早期発見・早期対応」の重要性の周知を図るために開催します。

▼いつ 11月11日(水) 午後1時30分→4時30分

▼どこで 生涯学習プラザ(長井市)

▼定員 300名(定員になり次第締め切ります)

▼参加料 無料

▼内容 高見国生氏(社) 認知症の人と家族の会・代表理事)による基調講演

演題「母の介護と世界の認知症の人はいま」ほか

▼参加方法 事前に申込みが必要となります

▼申込・問い合わせ 山形県健康福祉部長寿社会課高齢福祉推進担当(☎02-3-630-2189)

募集

お母さん交流会参加者募集

▼いつ 11月1日(日) 午前10時→午後3時

▼どこで 南陽市中央花公園・南陽市民体育館

▼内容 親子のゲームやレクリエーションなど

▼対象 置賜地域の母子(父子) 家庭の親子 30世帯

▼参加費 無料

▼持ち物 昼食、運動のできる服装、上履き

▼締め切り 10月20日(火)

※定員になり次第締め切り

▼申込・問い合わせ 財団法人山形県母子寡婦福祉連合会(☎023-633-10962)

河川の支障木を利しませんか

①県では、河川管理上支障となる樹木の伐採協力を募集しています。また、県が指定する条件悪地での支障木伐採利用は、経費の一部を助成する

制度も利用できます。

▼対象 自ら支障木を利用する人(団体・企業などを含む)

▼対象となる河川 置賜白川(飯豊町松原→手ノ子地内)

②県が伐採した木を無償で提供します。ただし、なくなり次第終了となります。

▼対象 自ら持ち帰れる個人

▼引渡し場所 野川谷地橋(長井市宮地内) 白川上白川橋(飯豊町黒沢地内)、置賜総合支庁小国分所(小国町小国小坂町地内)

▼申込期限 10月28日(水)

▼問い合わせ 置賜総合支庁西置賜河川砂防課維持調査担当(☎88-8233)

山形県社会福祉協議会の職員を募集します。

▼募集人員 若干名

▼採用時期 平成22年4月1日

▼受験資格

①昭和51年4月2日→昭和63年4月1日生まれのかた

②次のいずれかに該当のかた

○4年制大学を卒業したかた(平成22年3月卒業見込可)

○福祉関係の短期大学または専門学校を卒業したかた

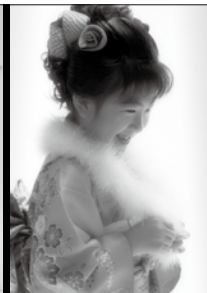
広告



祝 七五三

代付け 装付料 衣着無世、おいがぱい!

お気軽に お問い合わせ下さい。



菅原写真館 でんわ 85-2057

○社会福祉士の資格を有するかた(受験資格者含)
 ③普通自動車運転免許所有者(平成22年3月中に取得見込可)

▼職務内容 社会福祉事業の企画・実施及び情報の処理、一般事務など

▼給与 本会給与規程による

▼提出書類 本会規定「職員採用試験受験申込書」(自筆)

▼締め切り 11月13日(金)

▼試験日及び内容

○1次 11月22日(日)

教養試験・専門試験(筆記)

○2次 12月7日(月)

小論文・面接・性格検査

▼試験会場 山形県総合社会福祉センター(山形市小白川町二丁目3-31)

▼受験案内・申込用紙の請求 郵便で請求する場合は「受験案内請求」と朱書きした封筒に、90円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(長型3号)を必ず同封してください。

※返信用封筒のないものは送付できません。

■申込・問い合わせ 山形県社会福祉協議会総務企画部(〒990-0021山形市小白川町二丁目3-31/☎023-622-5805)



10月は不法投棄パトロール強化月間です

ごみをみだりに捨てると法律で処罰されます。

▼不法投棄110番電話(常時開設)
 ☎0238-26-6034

▼町不法投棄窓口
 ☎85-6131(町民課くらし環境係)

■問い合わせ 置賜地区不法投棄防止対策協議会(置賜総合支庁環境課内・☎0238-26-6034)



睦橋(一般県道高玉広野線)で橋梁補修工事を行います。

工事期間は12月18日までで、その間睦橋は終日片側交互通行です。

行となりますので、ご理解とご協力をお願いします。橋の通過には待ち時間が発生しますので、時間に余裕を持ってお出かけくださるよう、お願いします。

■問い合わせ 置賜総合支庁建設部西置賜道路計画課維持管理担当(☎88-8229)

違反建築防止週間

違反建築防止週間は、建築基準法をはじめとする関係法令を町民の皆さんに理解していただくとともに、違反建築を防止し、建築物の安全を確保し、町より良い環境をつくることを目的として毎年行われています。

総合支庁が「一斉公開建築パトロール」を行いますので、ご協力ください。

▼実施期間 10月11日(日)～17日(土)

■問い合わせ 建設水道課管理係(☎85-6140)

国の教育ローンのご案内

高校・短大・大学・専修学校など各種学校に入学・在学

する生徒のいる家庭を対象とした公的な融資制度です。

▼融資金額 一人あたり300万円以内

▼利率 年2・5%(8月31日現在)

■申込・問い合わせ 日本政策金融公庫米沢支店国民生活事業(☎0238-21-5711)・「国の教育ローン」コールセンター(☎0570-008656)

広告

■ガラス修理
アルミサッシ・木製建具・額縁・ペアガラス入替

■サッシ修理
戸車交換・建付調整・玄関錠交換
アミ戸修理・販売・張替

出張修理いたします

ヤマシチ商店 鮎貝内町 電話:85-3134
営業時間 7:00-22:00(年中無休)

広告

STEP WGN 10月9日 Debut!
エコカー補助金、減税対象車も大好評!
 ホームページ、携帯サイトにお得なイベント、楽しいイベントを公開しています。今すぐアクセス!!

http://dealer.honda.co.jp/hondacars-nishiokitama **ホンダカーズ西置賜** 検索 http://q55.jp/nishiokitama

HPがリニューアル!携帯サイト新規オープン!!

Honda Cars 西置賜 白鷹店

〒992-0821 山形県西置賜郡白鷹町大字十王2461-4
 TEL.0238-85-2521
 ■営業時間:AM 9:00 ~ PM 6:00 ■定休日:毎週火曜日、祝日

○日本赤十字社では、9月30日に発生したスマトラ島沖地震における被災者救援活動を支援するための救済金を受け付けています。皆様のご協力をお願いいたします。

▼受付期限 10月30日(金) ▼受付場所 日赤白鷹町分区分(健康福祉センター内) ■問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

戸籍の窓

【9月1日～9月30日届出】

ご結婚おめでとう

氏名 住所
 (菅原 康之 畔藤
 小林 美幸 滝野)

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
萩野	紺野 真克 野 芳子	あおい 彩
山口	小松 応行 ひとみ	りょうが 凌河
十王	原 洋昭 史 織	ようじろう 葉治朗
浅立	高橋 浩之 喜栄子	こうすけ 康介
高岡	安部 雅晃 理香子	みずき 瑞樹
山口	樋谷 宣佳 百 子	ゆづ 柚

お く や み

住所	氏名	年齢
鮎貝	三宅 マサ	85
浅立	後藤 まさ系	88
荒砥甲	宮城 登志男	44
深山	須田 長治	86
荒砥甲	内山 みん	93
畔藤	長谷部 昭司	80
荒砥甲	宮城 勝義	71
荒砥甲	山口 峰子	61
十王	大瀧 一郎	70
山口	黒田 きみ	92
高玉	金田 文雄	94
畔藤	遠藤 哲	89
荒砥乙	橋本 貞藏	76
鮎貝	紺野 康子	61
畔藤	横澤 とむ子	61
鮎貝	黒澤 實	87
荒砥乙	青木 與助	80
荒砥乙	伊藤 與助	84
十王	石澤 はる	85
荒砥甲	信夫 はつ	84
荒砥甲	梅津 二男	66
荒砥甲	金子 アヤ子	86



灯をたどり「きつね物語」の世界へ... 天地人列車でGO!

10月4日、山形鉄道と「フラワー長井線を愛し守る会、天地人推進協議会」が主催した「天地人列車」が運行されました。

現在放映中の大河ドラマ「天地人」にちなんだ事業で、今回が2回目の運行になりました。

愛のヘッドマークをつけた特別列車の中では、^{かつちゆう}甲冑を着た武士による沿線ガイドなどがあり、45人の参加者が荒砥駅に降り立ち、荒砥駅資料館を見学したあと、直江兼続ゆかりの御楯稲荷神社などを参拝しました。荒砥地区公民館付近の広場には、廃油を活用したロウソクで、大きな「愛」の文字が作られ、“空には満月・地面には炎”が浮かび上がり、神社から見るその風景はとても幻想的なものとなっていました。

また、荒砥地区公民館では、天地人列車の参加者に加え、地元のかたが約60人ほど参加し、ホールが満員状態の中で、キツネにまつわる特別DVDなどが上映されました。推進協議会や地元のかたが準備した「いも煮」や、稲荷神社にちなんだ「いなり寿司」も準備されており、参加した皆さんは舌鼓を打ちながら、楽しいひとときを過ごしていました。



愛らしい表情が人気の「かねたん」

最後に「かねたん」が登場し、会場を大いに盛り上げてくれました。

100人を超える参加者や、遠く山形市からの参加者など、大河ドラマを契機にした観光交流が着実に進んでいると感じました。これは、地道な活動を続けてこられた成果だと思えます。これからも、さまざまな資源を有効に生かし、交流促進につなげていただきたいと思います。



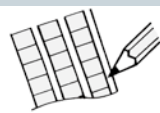
エコロウソクで作った「愛」

▼9月が終わり、今年度も残り半年となりました。6カ月も経ったのに、広報紙を作る時、パソコン操作で「あれ？どうすんだっけ？」と、作りたいものができるまでものすごい時間がかかってしまうことが多々あります。そのため、さまざまかに迷惑をかけてしまうこともしばしばあります。

▼まだ作ることに精いっぱいな状態ですが、皆さんが必要とする情報を少しでも読みやすいかたちでお届けできるよう努力したいと思います。

▼ちよつと怖いですが、また半年後、自己分析してみたいと思います。

(おあたき)



SELF JUDGE
編集後記

広報しらたかは再生紙を使用しています。